

第五回研究会を12月9日（日）に湯梨浜で行いました。

研究会の経過とこれからの展望を話し、かたについて13年前に石井良二氏の書いた新聞記事を基本資料に、現在わかったことを地元の方と発表し、学びを深めた会でした。

① 実父和田邦之助の家譜より、義理の弟信美に家督を渡すのは、蟄居とか閉門でなく病氣という理由で隠居を願いだしたことがわかる。また松崎御用日記から邦之助の家老職ご祝儀の様子がわかる。

② 養父堀正の家譜より、職務不埒の筋あり御咎や閉門になったが、戊辰戦争の功績があり、ご褒美をもらったことがわかる。



堀の除籍簿には「堀深見式女千代子婚姻入籍」と記されていた。堀深見は和田家の松崎の留守居役であり、中嶋二三雄氏は『東郷村郷土読本』に御陣屋のこと、陣屋と堀深見の屋敷があること等を紹介した。地元の歴史をきちんとまとめられることに敬意を表します。



研究会の様子

④ 乳母藤井きそについては、小鹿谷の藤井きそ（安政二年ごろの生まれ）は生前「かたさんを預かって乳を飲ませたことがある」と話していた。同町在住の川田信行氏は、かたの夫企救男の『拾有七年』という小樽新聞連載記事（郷土訪問の紀行文）には、松崎の宿 養生館宿泊時に妻の乳母が訪ねてきたことが詳しく記されていて、「六、七年前に読んだ時はとても感動した」と話した。

熱心な地元の方々に参加され、話し合っているうちに又新しい疑問も出て、次回までに調べるといふ楽しみ、わくわくとした研究心の高まる会でした。

今回の研究会の訂正と御詫び

一つ 堀正の除籍簿としていたものは、正の長男武司の除籍簿でした。

一つ 正の妻千代子の記録は「鳥取縣郡町名（邑でなく）不詳堀深見式女」でした。

今回の湯梨浜の研究会が終つてすぐ、堀正の除籍簿としていたのが正の長男のであることに気づき、曾孫の堀啓次郎氏の委任状をとり、あるかないか不明の堀正の除籍簿を請求したら、あつたのです！かたの離縁状が送られた「鳥取縣鳥取市東町九拾式番屋敷」がどこかはどうにも不明のままですが、それが正の本籍地でした。「明治廿六年五月十一日鳥取縣鳥取市西町 ヨリ入ル」と本籍地の右に記載してありました。他にも重要な情報がありました。堀氏の許可を得て公表していきます。

昭和50年頃、「河越太郎氏（『よみがえれ 赤とんぼの母』の著者）が鳥取市役所に行つて、かたの戸籍について直接尋ねている」（山下清三著『文学の虹立つ道』258ページ）とされていたのは、委任状を提出の上かどうかは不明であるが、委任状制度のおかげで歴史研究がスムーズになっていることを感じました。

## たつとの交流コーナー

碧川かたを朝ドラの主人公に！と盛り上がっている たつのでは、市役所に懸垂幕を正月明けから下げるそうです。市会議員さんの意識も高まってきているそうです。

### 研究会に参加して

今回の研究会が、かたゆかりの湯梨浜町で開催されましたことを嬉しく思います。

かたが乳幼児期に湯梨浜町の小鹿谷にいたのではないかとということ、どうしても、出生から乳幼児期のことに興味がいきます。今回、堀正のところへ小鹿谷の堀深見の娘、千代子が嫁いだのが明治4年12月ということがわかりました。



小鹿谷にて 左から内田・中嶋・四井

かたが明治2年10月生まれだとしたら、生後2年2か月、かたはどこにいたのか、鳥取市にいて堀正の婚姻後、小鹿谷に行った場合、また小鹿谷にいて堀正の婚姻となった場合、小鹿谷の藤井きそがかたの乳母をした時期など、いろいろ想像しました。いずれにしても、堀正と堀深見は住んでいる場所も鳥取市と小鹿谷、直参と陪臣で縁はなさそうですが、かたのおかげで婚姻の

縁ができたのではないか、また邦之助が父として、また母、和田家、堀深見家、堀正家の皆があれこれ考え、かたの幸せを一生懸命に考えて、かたのために縁づくりをしたように思えてくるのです。

もう一つ、わかったことで嬉しいことがあります。安政4年頃の松崎を記録した御用日記には、松崎を統治していた和田邦之助の留守居役として活躍した堀喜左衛門がよく出てきます。この堀喜左衛門が堀深見であり、かたにとっては養母(千代子)のお父さん、かたのおじいさんになるのです。御用日記に一層の魅力を感じてきました。

かたの出生から高知へ行くまではわからないことが多いのですが、一つ一つ事実を拾っていった糸を手繰っていくしかありません、時間がかかるかもしれませんが、いつかその糸がすつきりとほどけていけばと思います。

湯梨浜町 中嶋二三雄

### 「1月からのイベント」

#### ★湯梨浜町巡回

「碧川かたパネル展示」開催

① 図書館本館 1月22日(火) 1月31日(木)

② アロハホール 2月8日(金) 2月17日(日)

③ 泊分館 2月23日(土) 2月28日(木)

#### ★響かせようトットリズム♪とっとり元

気フェス2019」に初参加

「場所」米子市淀江文化センター

「日時」3月2日(土)

午前11時～午後3時半

トットリズムで活動している団体のP Rブースがあり、地域づくりの講演や分科会があります。碧川かた研究会もブース出展しますのでどうぞおいでください。

※次回は4月に鳥取県立図書館で行う予定です。3月に研究会開催日を記した会報を出します。

※この会報はいつも県立図書館の入口横のチラシ棚に置いてもらっています。ご自由にお取りください。

## 響かせようトットリズム

碧川かた研究会では机上の研究だけでなく、県内の現地を訪ねて、実際に見てみる、現地の方から話を聴くという臨地研究をしています。こんなものがあるという情報は是非お寄せください。(事務局)